



SAWARABI
GROUP

特別養護老人ホーム
さわらび荘

SAWARABI
GROUP

特別養護老人ホーム

さわらび荘

みんなの力で、みんなの幸せを

創設者である山本孝之が脳卒中のリハビリ病院として山本病院を開業したのが1962年。以来、認知症のケアにとどまらず、リハビリ病院と授産所を中心に、高齢者、身体障がい者、知的障がい者のための施設を同じ敷地の中につくり、みなさんが自立を目指してリハビリや訓練を受けるとともに、お互いに助け合って暮らしてきたのが福祉村を中心とするさわらび会です。認知症への取り組み、医療と介護の連携、さらには子どもからお年寄り、健常者と障がい者の共生。ここにはそれが、ずっと昔からすべて揃っています。

「みんなの力で、みんなの幸せを」という理念に込められた、幸せとは自立して自由に生き、まわりの人に役立つ働きができる時に感じるものという想い。その想いを胸に、認知症をはじめとして医療や介護のさらなる研究を進めることはもちろん、さわらび会の存在や理念を世界中の人々にも広げ、すべての人がいつも笑顔で幸せに生きていける社会をつくるために、これからも全力をつくしていきます。

認知症介護の三原則

- 一.いつも暖かい愛情と笑顔で。
- 一.決して叱らず、制止せず。
- 一.今、できることをしていただく

Tel 0532-54-3501 Fax 0532-54-3514

E-mail sawarabi@sawarabi.or.jp

住所 〒440-0003 愛知県豊橋市浪ノ上町7-2

交通のご案内

バス利用：豊鉄バス駅前5番のりばより
『豊橋和田辻線』和田辻東行乗車～金田口下車徒歩8分



医療法人・社会福祉法人

さわらび会

www.sawarabigroup.jp



特別養護老人ホーム

さわらび荘

歴史と伝統の
医療・福祉連携

自由度の
高い生活

高品質介護
の実現

家庭的な食事
の提供

四季折々の
行事やイベント

施設の特徴

1977年開設。緑豊かで閑静な住宅地に付む、従来型多床室（複数人部屋）の特別養護老人ホームです。福祉村病院と連携を図り、入所後の生活を保障。退院後の再入所率100%も実現しています。認知症の方へは、「認知症介護の三原則」により、自立した生活の実現に取り組んでいます。またリハビリやクラブ活動を通して、快適で生きがいのある生活を目指しています。日々の食事にもこだわり、可能な限り手作りの料理をご提供。ご家族との食事会や試食会も年3回実施しています。

定員

特別養護老人ホーム: 80名
(原則要介護3以上の方が入居可能)

短期入所生活介護: 4名 通所介護: 15名

施設利用料

11万円程度

要介護4で1割負担の方の概算です。(市町村民税非課税世帯の方で介護保険負担限度額認定証をお持ちの方は食費、居住費の減額あり)生活保護受給者受入可能

サービス内容

特別養護老人ホーム

原則要介護3以上の方が入居をされ、その方の有する能力に応じて自立した生活を営むことができるようお手伝いをいたします。

ショートステイ

要介護状態になった高齢者の方の能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように、介護や機能訓練などを行っております。

通所介護(月～土)

要介護状態になった高齢者の方が、可能な限りその方のご自宅で生活ができるように、必要な介護や機能訓練を行うことにより、高齢者の社会的孤立感の解消並びにご家族の身体的、精神的負担の軽減を図ります。

